

令和4年度 第1回 デイサロン・れんげ 運営推進会議 議事録

※ 新型コロナウイルス感染の拡大防止の為、今回も書面開催と致しました。質問等は、電話・メールにて受付期間を設けております。

- 【開催日】 令和4年 9 月12 日～18日の間に資料配布。
その後、一週間ほどお問合せ期間を設ける。
- 【開催場所】 書面での開催
- 【参加者】 今年度の全委員へ資料を配布
- 【開催内容】 以下の通り

1. 主催者挨拶

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、安全を考慮した上で令和2年度より行っております書面開催を継続させていただくこととなりました。

つきましては、ご出席の依頼予定でありました方々へ本書を配布させていただき、運営推進会議の代わりとさせていただきます。

2. 運営報告

- 事業所体制
サービス提供時間 ① 9 時 00 分から 12 時 05 分、② 13 時 00 分から 16 時 05 分
定員 ①・②ともに 8 名
- 職員体制
管理者 1 名(生活相談員兼務)
生活相談員 1 名(管理者兼務)
介護職員 2 名(専任)
看護職員 1 名(機能訓練指導員兼務)
機能訓練指導員 1 名(看護職員兼務)

3. 利用者状況報告

- 利用者総数 20 名(女性 14 名・男性 6 名)
- 年齢別利用者数 90 歳代以上0名、80 歳代7名、70 歳代 10 名、60 歳代以下3名
- 要介護度別利用者数
要支援 1=2名、要支援 2=0 名
要介護 1=4名 要介護 2=4名 要介護 3=7 名
要介護 4=3 名 要介護 5=0 名

4. 事故・ヒヤリハット報告

【事故】

令和4年6月20日

【情報】要介護3 男性 70 歳代

【状況】職員が爪切りを行った際、右足第三指を深爪させてしまう。

【怪我等】右足第三指に少量の出血、痛み等の訴えなし。

【対策】爪の様子、状態の確認をした上で実施する。

令和4年8月15日

【情報】要介護3 女性 80 歳代 / 要介護3 女性 60 歳代

【状況】送迎車両にて待機中、利用者同士で口論。つかみ合いが始まる。

【怪我等】双方外傷なし。

【対策】送迎車に乗り合わせる利用者同士の相性などを再度検証、可能な限り席順には注意を払う。

【ヒヤリハット】

令和4年4月7日

【情報】要介護1 男性 60 歳代

【状況】付き添いなく一人で施設の外に出られる。

【怪我等】なし。

【対策】外出ができると思われていたため、できない旨を説明する。出入口の見守り強化。

令和4年6月27日

【情報】要介護3 女性 80 歳代

【状況】突然車椅子から立ち上がり歩行開始。膝から崩れ落ちるが職員に支えられる。

【怪我等】なし。

【対策】立ち上がった後も職員が常に支えられる位置取りを行い、転倒防止につとめる。

5. 当事業所の新型コロナウイルス感染対策

・ 事業所内の感染対策

- ① 新型感染症等発生時における業務継続計画(BCP)を策定
- ② 各サービス提供開始前と終了後に消毒・換気
- ③ 送迎車両の消毒・換気
- ④ 声を発するレクリエーションの中止(歌、嚙下体操など)

・ 利用者への感染対策

- ① 送迎前の検温実施(37.0 度以上や風邪症状がある場合は利用中止)

- ② 手洗い、手指の消毒
- ③ 発熱した場合は、解熱後 24 時間が経過するまで利用中止
- ④ 可能な限りマスクの着用を促す
- ⑤ 利用を自粛している場合には、事前に同意を得た上で電話等による安否確認を実施

・ スタッフへの感染対策

- ① 出勤前の検温実施(37.0 度以上や風邪症状がある場合は出勤停止)
- ② 手洗い、手指の消毒
- ③ マスクの着用
- ④ 感染拡大地域への不要不急の移動制限(県発出の移動制限に準じる)
- ⑤ 多人数での会食を自粛
- ⑥ 新しい生活様式の励行を要請

前回からの変更点はなく、引き続き感染対策に努めていく。

6. 当事業所へのご意見・ご質問

～会議資料配布後、一週間ほど期間を設けるもお問合せ等はありませんでした。

【次回開催】 令和 5 年 3 月を予定

令和 4 年度デイサロン・れんげ運営推進会議委員

主催者	デイサロン・れんげ管理者	1 名
行政	函南町福祉課	1 名
地域代表	柿沢台区長代理	1 名
	民生委員	1 名
有識者	住宅型有料老人ホームフローレンス南箱根施設長	1 名
利用者	利用者代表	1 名